



バンコクにおける梅毒の現状と対策



チャンタパツ ブルケサワン医学博士，26健康所長

タイ バンコク都

概要

- 🎗 バンコクにおける梅毒の現状
- 🎗 バンコクにおける梅毒対策

治療可能な性感染症（淋病、クラミジア、梅毒、トリコモナス症）の新規症例推計数 (2008年WHO地域別)

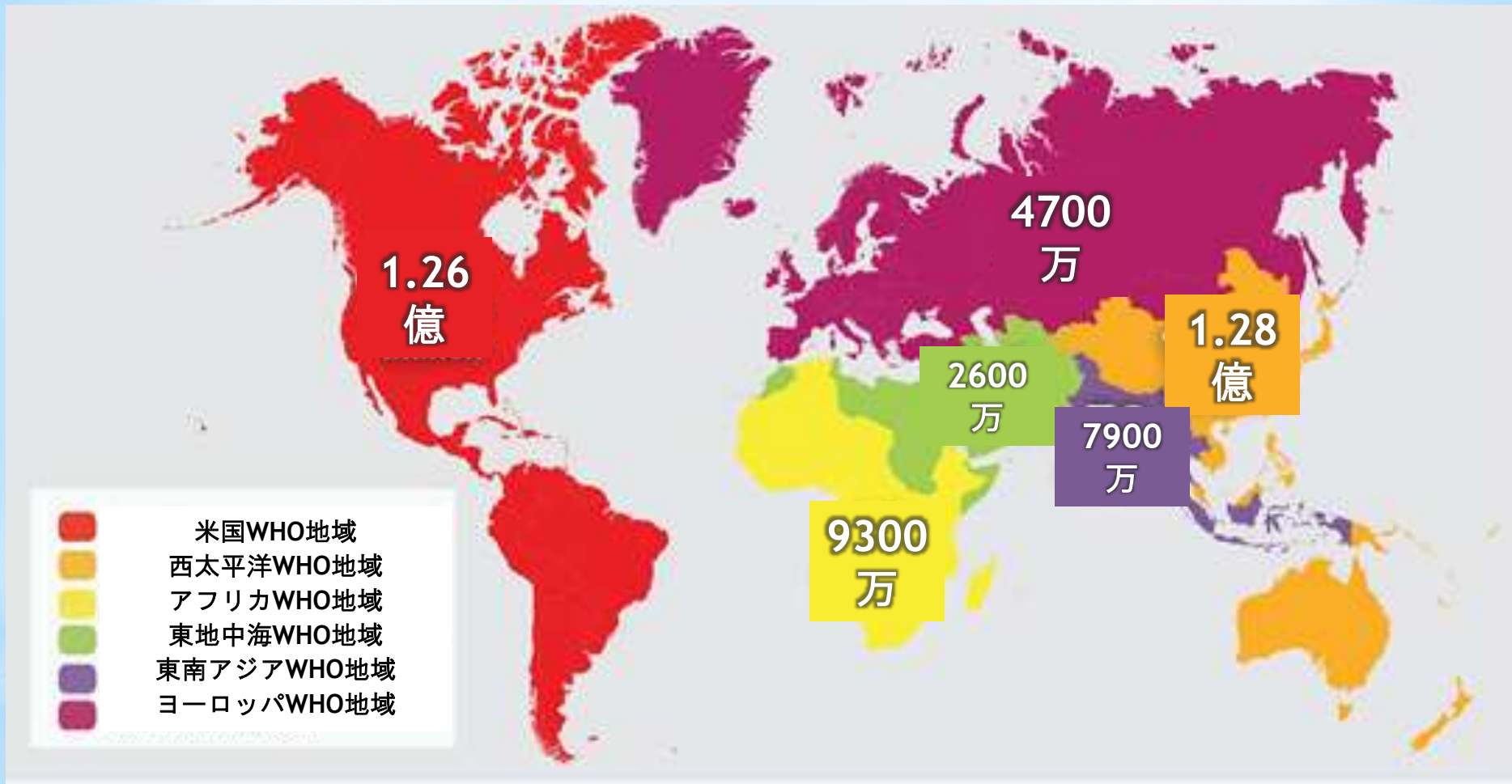
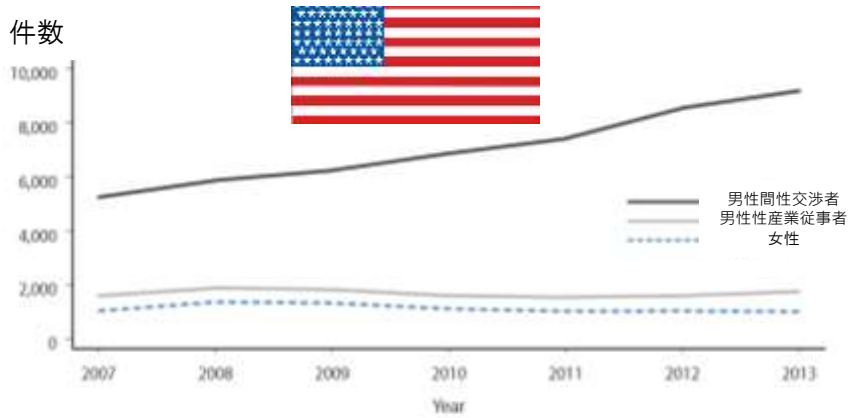


図3 1 2007年から2013年の33地域における第一期、及び第二期梅毒一性交およびそれに類する行為の報告



* 32 states and Washington, DC reported sex of partner data for a 70% of reported cases of P&S syphilis for each year during 2007-2013.
* MSM = men who have sex with men; MSW = men who have sex with women only.

12 National Profile: Syphilis STD Surveillance 2013

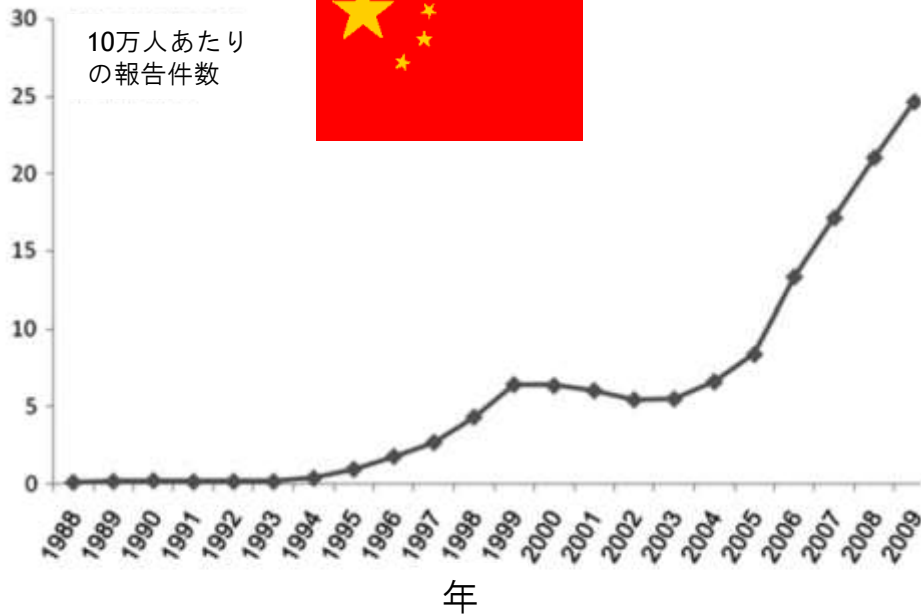
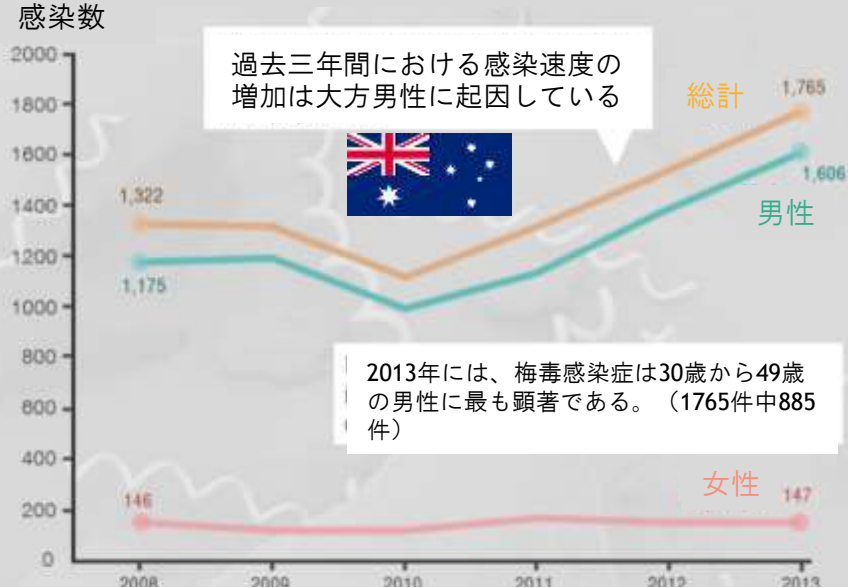


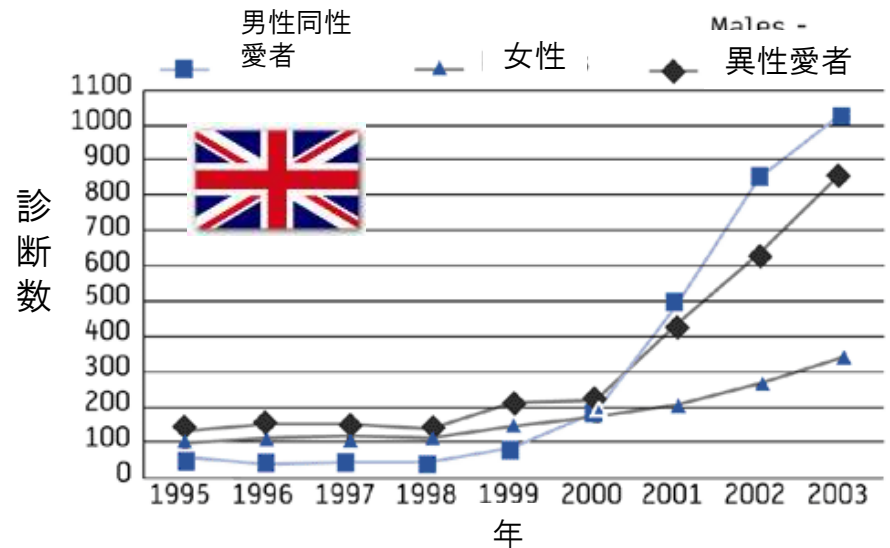
図1 中国10万人当たりの梅毒の報告件数

オーストラリアにおける梅毒感染症

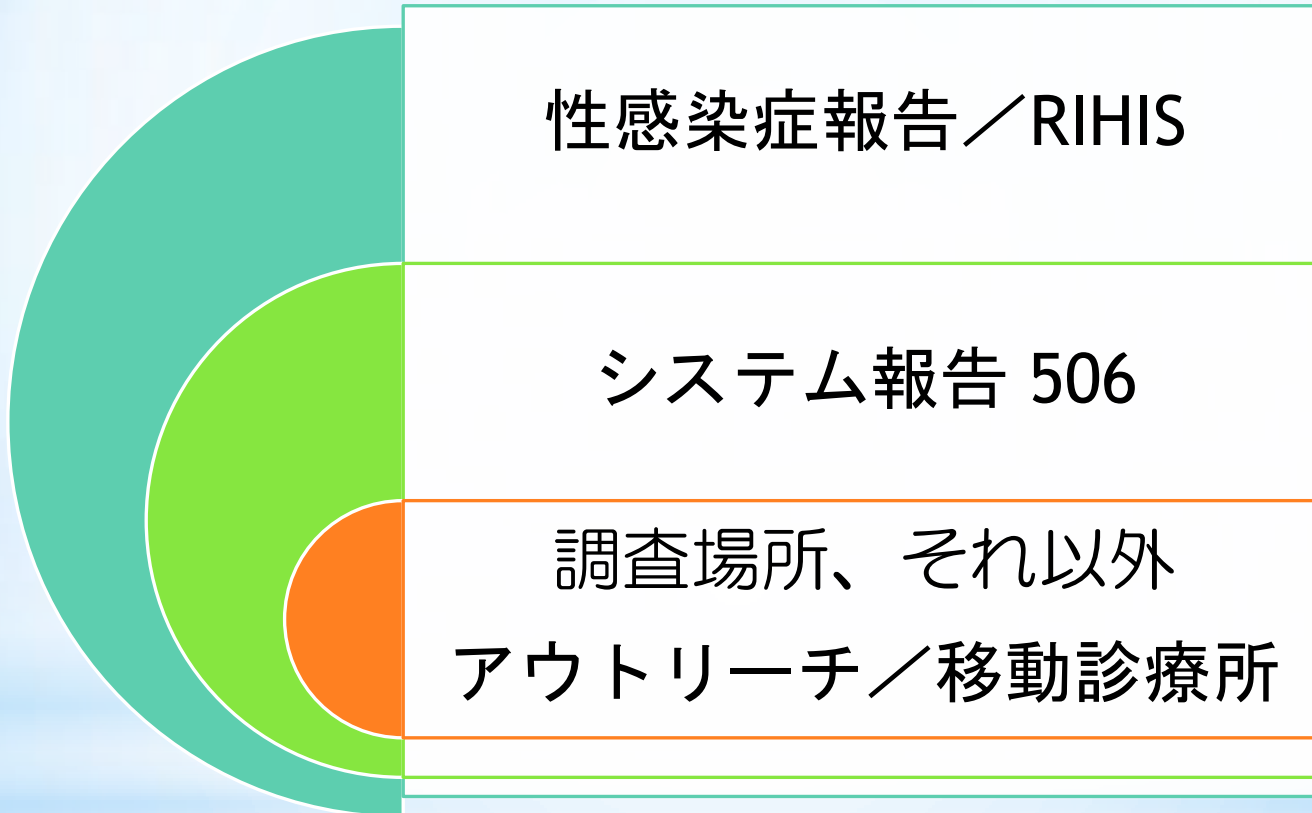
2008年からの新しい梅毒感染症の増加の推移



GUMによる1995年から2003年までのイギリスでの梅毒感染の診断数



性感染症の疫学調査



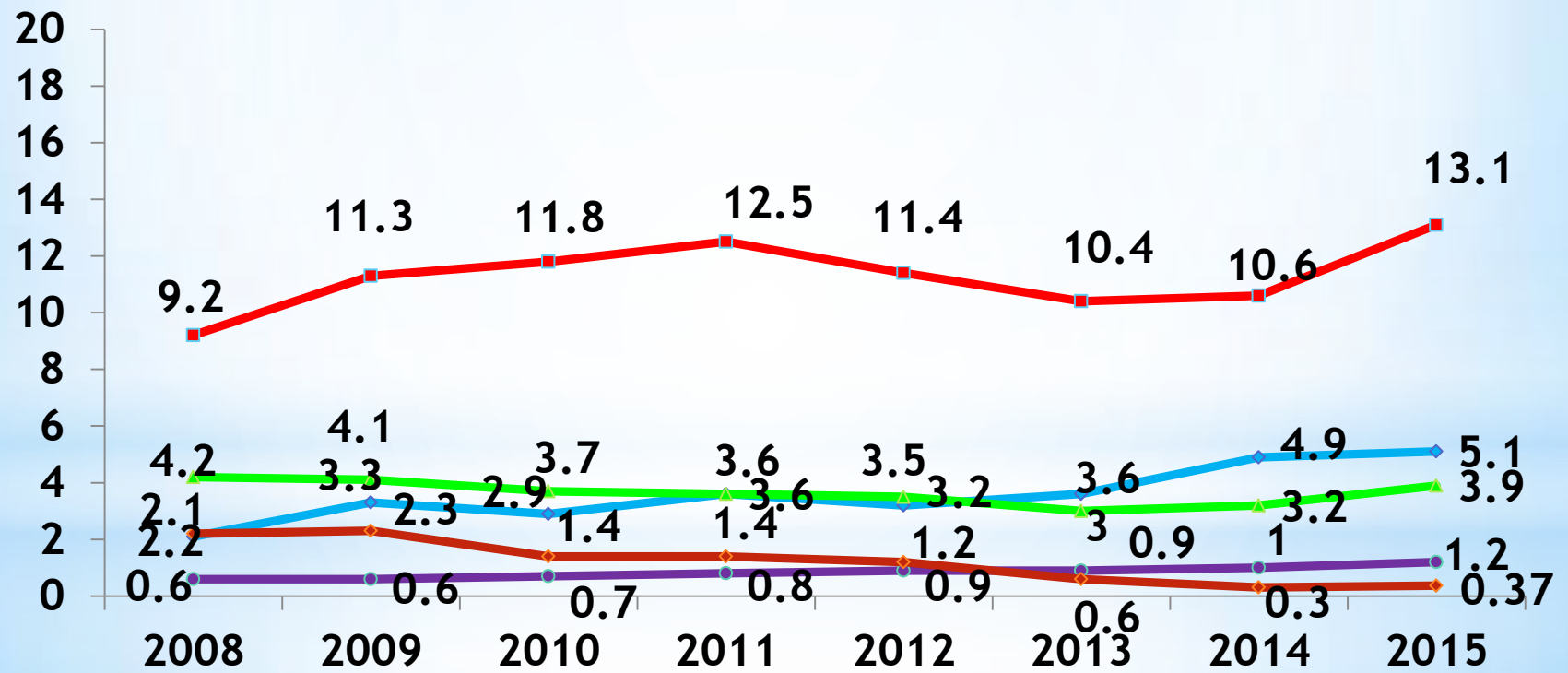
10万人当たりの性感染報告数 (2008年—2015年)



出典：バンコク疫学調査報告 2015

タイ国内人口10万人当たりの性感染症疾患別報告数の推移 (2008年～2015年)

◆梅毒 ◆淋(りん)病 ◆非淋菌性尿道炎 ◆軟性下疳 ◆鼠径リンパ肉芽腫症



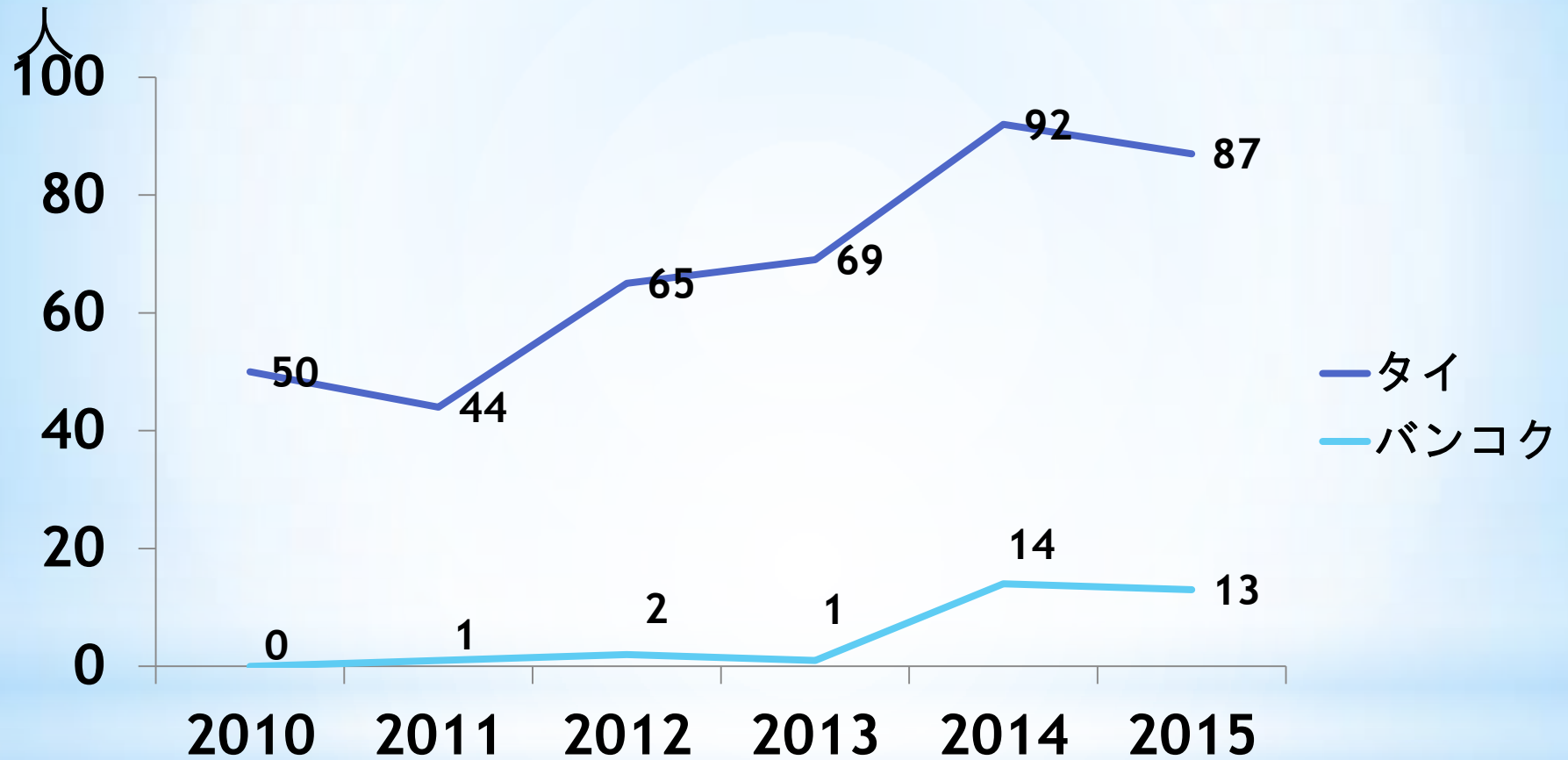
出典：バンコク疫学調査報告 2015



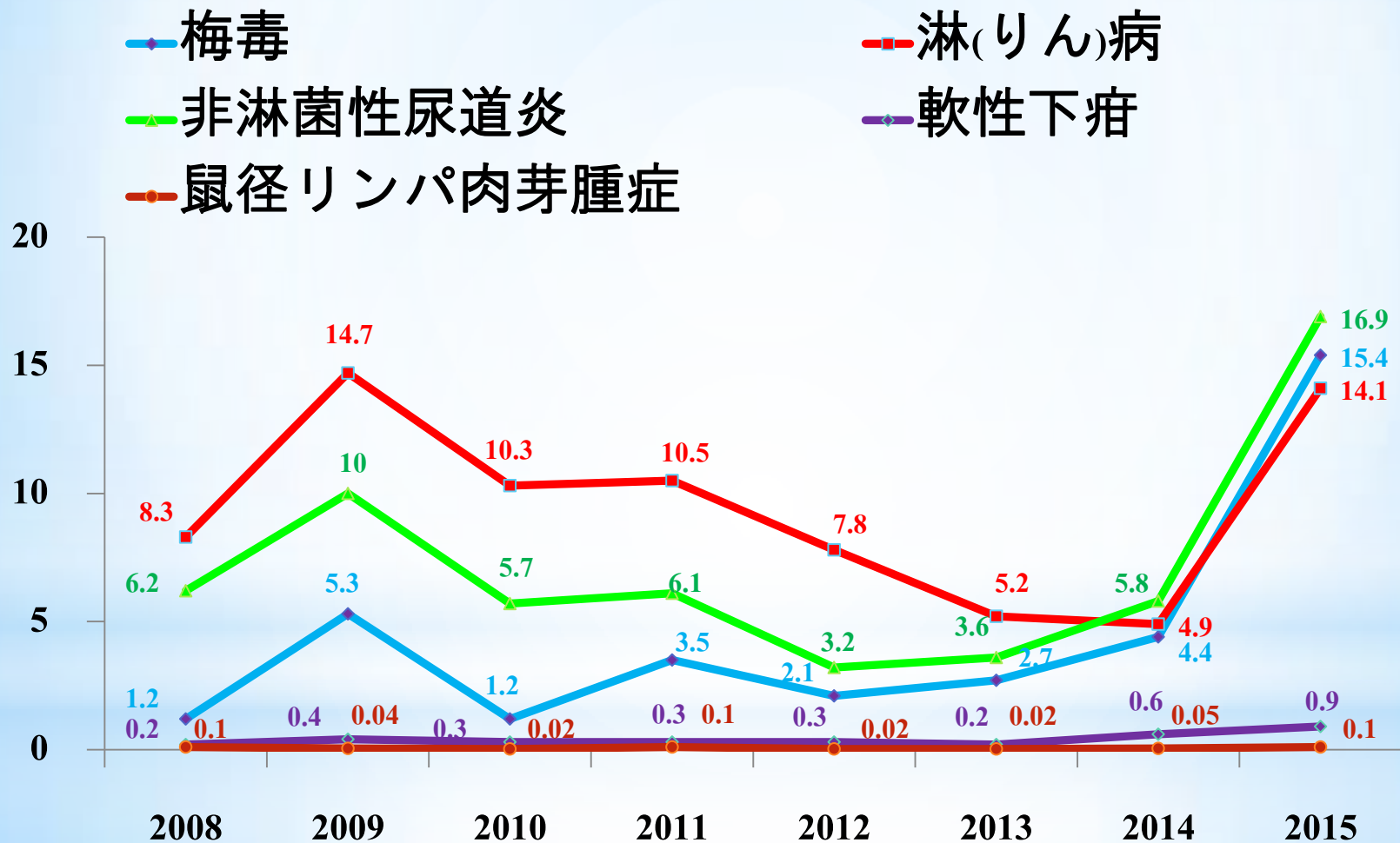
“วันนี้ ประเทศไทยเป็นที่ยอมรับในเวทีโลก
ว่าประสบความสำเร็จในการยุติการถ่ายทอดเชื้อเอชไอวี
และซิฟิลิสจากแม่สู่ลูก เป็นประเทศที่ 2 ของโลก
และประเทศแรกของเอเชีย จากนั้นไป กระทรวงสาธารณสุข
จะร่วมมือกับภาคีเครือข่ายทั้งภาครัฐ ภาคเอกชน และประชาสังคม
อย่างเข้มแข็ง เพื่อรักษามาตรฐานของการทำงาน
และขยายการยุติเอ็ดส์ไปสู่เป้าหมายประชากรกลุ่มอื่นๆ ต่อไป”

ศ.คลินิก เกียรติคุณ นพ.ปิยะสกล สกลสัตยาทร
รัฐมนตรีว่าการกระทรวงสาธารณสุข

先天性梅毒報告数の推移（2010年—2015年）



バンコク人口10万人当たりの疾患別性感感染症報告の推移 (2008年～2015年)



人口10万人あたりの梅毒報告 の割合（2015年）



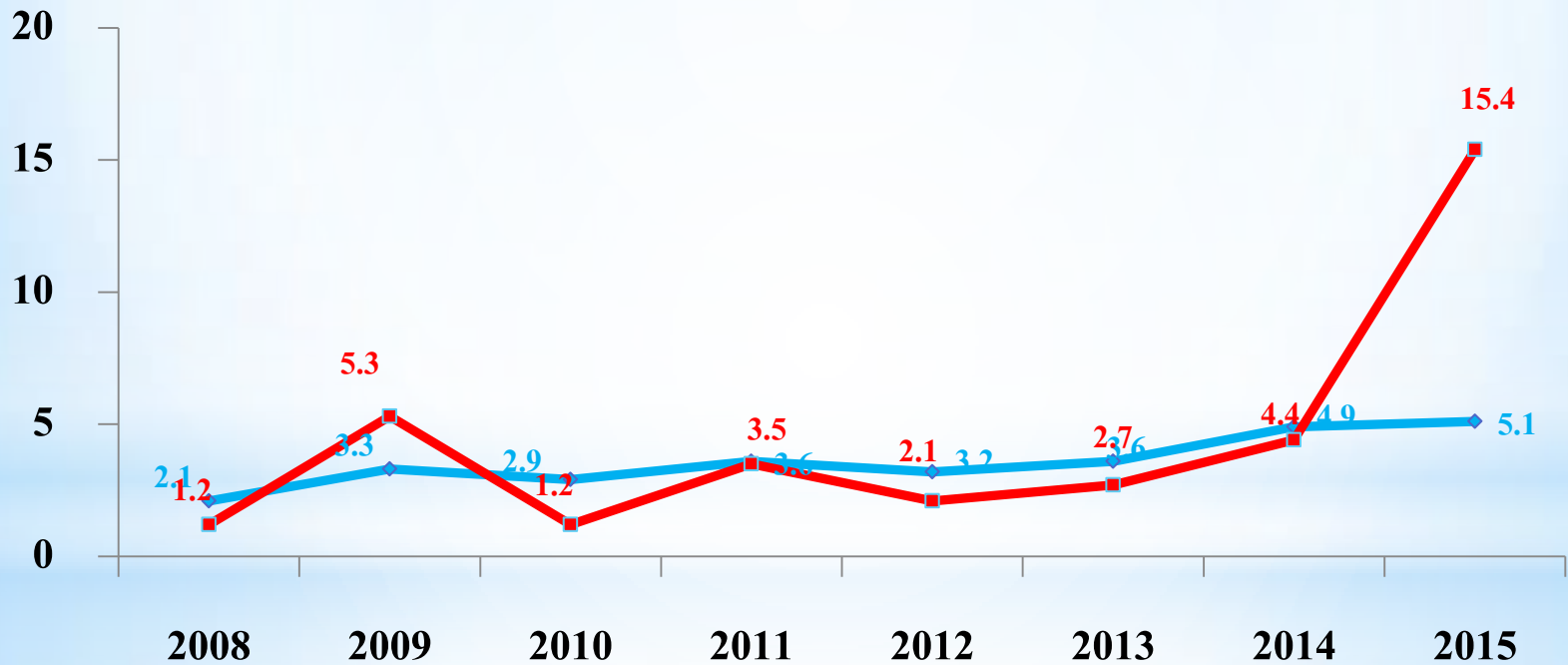
อัตราต่อแสนประชากร




人口10万人あたりの梅毒報告の割合（2015年）

—タイ —バンコク

ร้อยละ



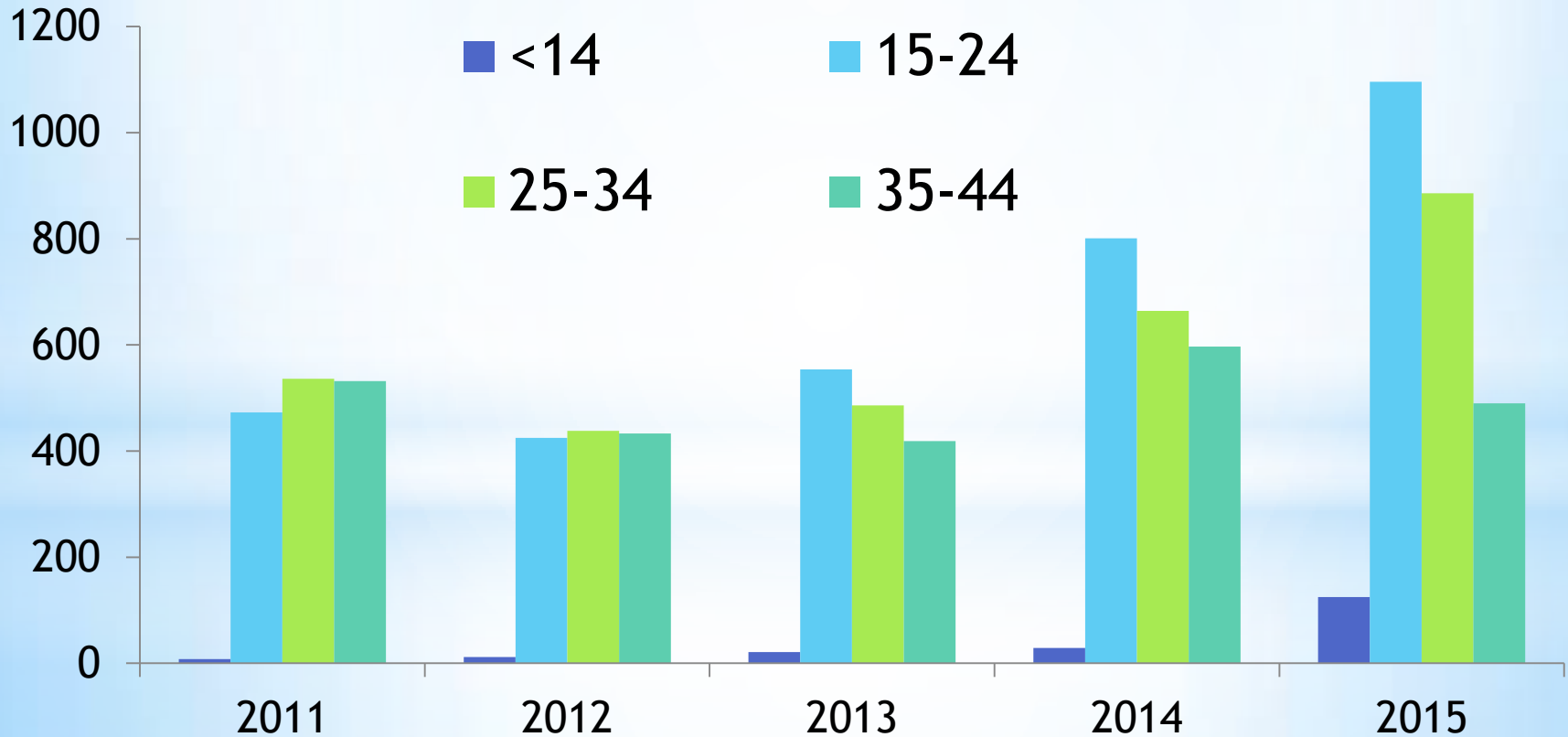
疾患	人口10万人当たり報告数の割合 (2015年)	
	タイ	バンコク
淋病 	13.14	14.1
梅毒 	5.06	15.4
非淋菌性尿道炎 	3.94	16.9
軟性下疳感染症 	1.24	0.9
鼠径リンパ肉芽腫症 	0.37	0.1

タイにおける国籍別梅毒報告数（2015年）

	合計	タイ	ミャンマー	ラオス	カンボジア	その他
タイ	3296	2519	179	16	62	513
症例 100以上の県						
バンコク	876	334	15	6	17	502
チェンマイ	181	166	9	1	0	5
サムット プラ ガーン	151	130	16	0	5	0
シーサゲート	135	131	4	0	0	0
スラタニ	149	135	14	0	0	0
チェンライ	108	89	14	0	0	5

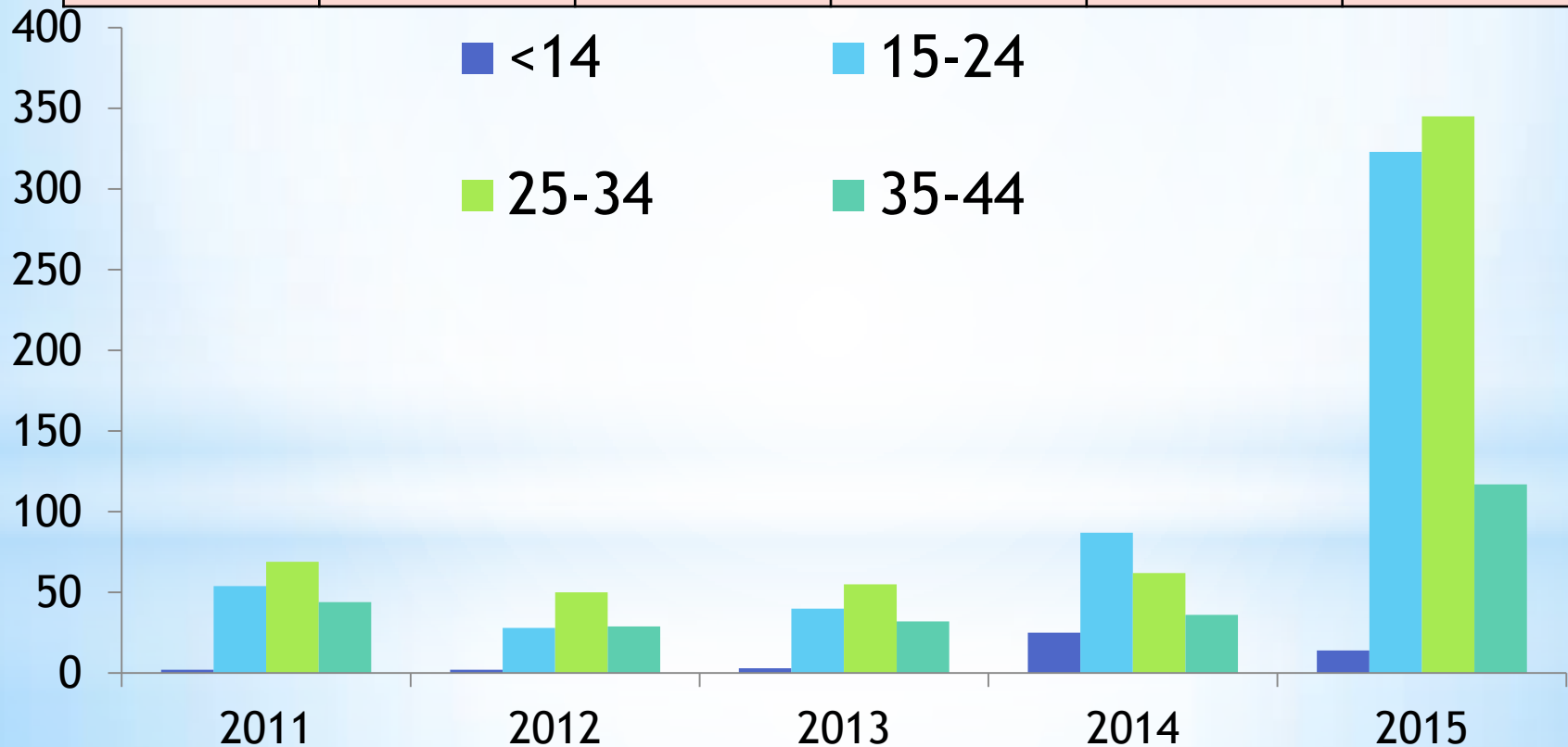
タイにおける男性の年齢層別梅毒報告数の推移 2011年～2015年

	2011	2012	2013	2014	2015
<14	8	12	21	29	125
15-24	473	425	554	801	1096
25-34	536	438	486	664	886
35-44	532	433	419	597	490



タイにおける女性の年齢層別梅毒報告数の推移： 2011年～2015年

	2011	2012	2013	2014	2015
<14	2	2	3	25	14
15-24	54	28	40	87	323
25-34	69	50	55	62	345
35-44	44	29	32	36	117



バングルーク診療所での 梅毒報告数（2015年）

	男性クリ ニック	MSMクリニック		女性クリニック		思春期 クリニック	合計
		非SW	SW	非SW	SW		
性感染症総数	3,005	1,396	193	1,728	1,332	591	8,245
梅毒	58	161	17	21	8	13	278
%	1.3	11.5	8.8	1.2	0.6	2.2	3.4

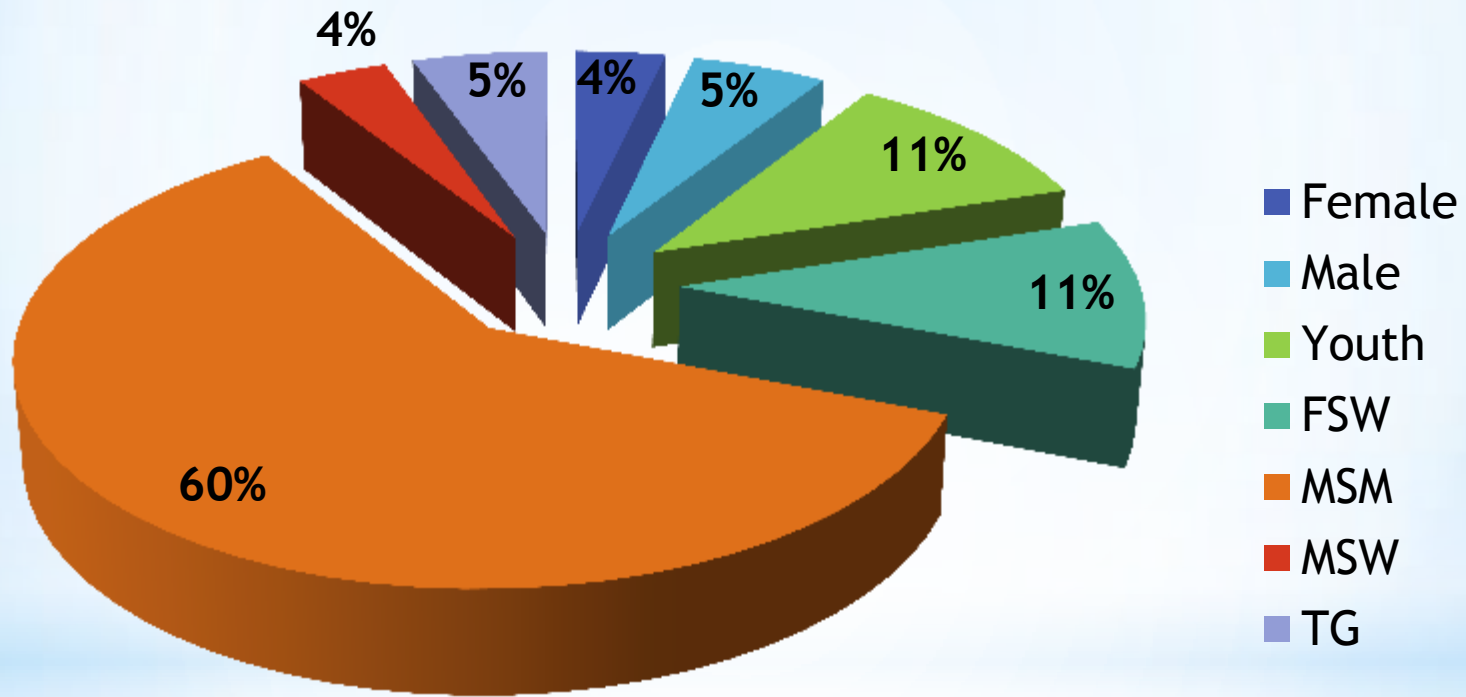
出典：バングルーク診療所

バンコク都営 性感染症クリニック9所での梅毒報告数（2015）

	合計	女性	男性	若者	FSW	MSM	MSW	トランスジェンダー	IDU	バイセクシュアル
受診者	7,649	1,726	1,269	575	3,070	621	80	53	84	171
性感染症例	861	317	178	138	129	69	8	5	3	14
梅毒	55	2	3	6	6	33	2	3	0	0
%	6.39	0.63	1.69	7.68	4.65	47.83	25	60	0	0

出典：バンコク都エイズ・結核・性感染症対策課

ハイリスク者層別梅毒報告症例 バンコク都営 9 性感染症クリニック2015



移動HIV／性感染症検査相談会での ハイリスク者層 梅毒報告数：2016

	受検者	HIV 検査	HIV 陽性	梅毒検査	梅毒陽性
一般人口	185	156	1	157	3
MSM	99	97	13	97	9
MSW	28	27	-	28	2
トランスジェンダー	3	3	-	3	-
F SW (店舗型)	170	153	1	154	2
F SW (無店舗型)	2	2	-	2	-
バイセクシュアル	1	1	-	1	-
T G S W	2	1	-	1	1
合計	490	440	15	442	17

課題

1. 梅毒、淋病の感染率の増加
2. 思春期と若年層（12～24 歳）の性感染症感染率の増加
3. MSMにおける梅毒感染率の増加
4. 先天性梅毒感染数は減少しているが、出生率が低下しているため感染率は増加
5. 薬物抵抗性の 淋病が増加傾向

バンコクにおける 梅毒対策



市計画



エイズ／結核／性
感染症予防対策計画



バンコク都総合計画

取組方針



各部署・地域事務所での行動計画

バンコク エイズ予防対策 5年計画（2012～2016年）の主な内容



ターゲット：新規HIV感染者なし

ターゲット：エイズ関連死亡症例なし

ターゲット：偏見・差別なし

戦略1

バンコク都エリアでのエイズ予防対策の実施者として当事者意識を持たせることで、効率の良いサービスへの利用拡大をはかるための戦略の改善。

戦略2

基本的予防と権利保護の実施の拡大。

戦略 3

HIV感染状況を知るためのカウンセリングにつなげ、継続したケアや治療を利用することのサポート

戦略 4

予防、ケア、治療への利用改善を図り、偏見や差別を減らす活動の拡大。

戦略 5

HIV予防対策実施の効率・効果を上げるためのデータシステムの開発。

改革と変化

各種の計画の統合及び質が高く、内容が強化され、継続性のある計画の作成